

NSTのご案内

- (1) NSTとは
- (2) 当院NSTの役割
- (3) 当院NSTの活動の実際



(1) NSTとは

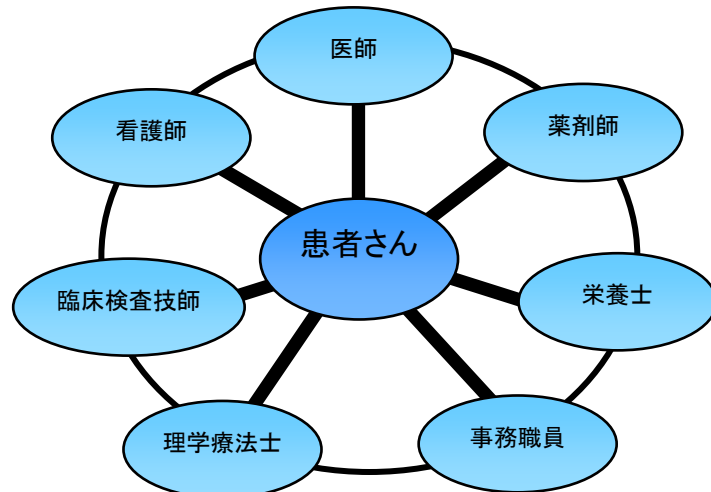
NSTはnutrition support teamの略で、直訳すれば栄養サポートチームですが、実際には全職種横断型の病院内治療チームとして活動しています。患者さんの栄養状態あるいは全身状態の管理、分析、判定を行い、最もふさわしい栄養管理法、全身管理法を指導・提言することで、より良い治療、早期回復・退院・社会復帰を図ることを目的としています。

NSTは1970年頃にアメリカで誕生し、その後急速に波及しました。当初はTPN（中心静脈栄養）の管理組織として設立され、TPNによる長期生存症例に対する栄養管理、カテーテル感染症など合併症の予防、TPN普及による医療費高騰の抑制が主たる活動内容でした。

栄養管理に関してはTPNにかわって経腸栄養の有用性・重

要性が認識されていくなか、1990年代後半から欧米に追従する形でNSTが全国的に普及しました。現在ではNSTは栄養管理、感染予防だけでなく医療効率の改善やチーム医療推進の中心的役割として、活動内容が少しずつより広範囲に、また重要度もさらに増してきています。

また最近では当院のような手術症例の多い急性期病院あるいはICU・CCUにおける活動の必要性・重要性が注目されています。



(2) 当院NSTの役割

1. 栄養不良患者の早期発見・適切な栄養管理
2. 栄養管理に難渋している患者に対する治療のサポート
3. 周術期（手術前後）における総合的な栄養管理
4. 不必要な医療および医療費の削減（たとえば過剰な点滴や内服薬などの削減）

5. 全科・全職種横断型のチーム医療の推進
6. 職員の栄養に関する知識の啓蒙・技術の向上



回診風景



院内勉強会

(3) 当院 NST の活動の実際

「主治医」「診療科」の枠を超えた医療チーム、患者さんの栄養状態の評価・改善システムとして当院 NST は 2005 年 8 月より活動を開始しました。医師（消化器外科医 2 名、心臓血管外科医、糖尿病内科医）、管理栄養士、薬剤師、看護師（NST リンクナースとして ICU を含む各病棟に 1 名）、臨床検査技師、理学療法士、事務員で構成しています。

● 日々の活動

① Meeting

（毎水曜日に症例のピックアップ、検討および評価をしています）

② Round

（毎水曜日に ICU を含む全病棟の回診を行い、主治医への提言や助言を行います）

③ Consultation

（栄養、治療に関して随時相談・受付をしています）

これらの活動を精力的に行い、褥瘡対策チーム、摂食・嚥下サポートチーム、感染対策委員会、緩和医療チームなど院内の各医療チームとの連携も重視しています。

